

七飯発電所 灌漑放流設備の損傷に伴う復旧工事の状況 (4月22日時点)

灌漑放流設備の復旧工事として、①発電停止時における最大放流量(4.5m³/s)を放流できるよう新設する「水圧鉄管分岐ルート」および、②今回損傷した灌漑放流設備を2.0m³/s程度放流できるよう改造する「既設灌漑放流設備ルート」(①のバックアップ設備)の工事を、5月からの灌漑期までに完了いたします。

工事内容の詳細は以下の資料および添付資料を参照下さい。

> 七飯発電所 灌漑放流設備の復旧について [PDF:1,114KB]

(「北電七飯発電所の漏水に伴う現地営農支援対策本部会議(第3回)」配布資料)

①水圧鉄管分岐ルート(新設)

○工事中の灌漑放流設備が通水可能となりましたので、今後は設備の機能確認のため通水試験を実施いたします。なお、灌漑放流に影響を及ぼさないコンクリート型砕解体工事や敷地内の環境整備工事等を継続して行います。



[工事箇所全景(2024年4月18日撮影)]



写真3 上流側接続~放水路接続
(4月9日 埋設配管の設置状況)

②既設灌漑放流設備ルート(改造)

○全ての工事が完了し、今後は水圧鉄管分岐ルートの通水試験と合わせて試験を実施する予定です。



復旧工事 工程表

主要工程項目	2023年			2024年				
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
○水圧鉄管分岐ルート (新設)	周辺整備	■						
	土工事・コンクリート工事		■	■	■	■	■	■
	機械据付						■	■
○既設灌漑放流設備ルート (改造)	コンクリート工事				■	■	■	■
	機械据付					■	■	■
○通水試験								■
○灌漑放流								■

以上